

住宅街を走行する場合は、 「かもしれない」運転で事故防止

住宅街の交差点 最徐行し、確実な安全確認をしましょう

午後3時 札幌 住宅街 5歳男児はねられ重傷 男児は友達と一緒にだった

2019年05月06日 18時31分

6日午後3時前、札幌市南区の住宅街を歩いていた、近くに住む5歳の男の子が乗用車にはねられ、頭や右足を骨折する事故がありました。警察は、車を運転していた女性(62)から話を聞くなど、事故の原因を調べています。事故当時、友達と一緒にだったということです。

通勤時間帯の飲酒運転、後絶たず 意外に残るアルコール

酒が残っていることを自覚しながら 安易に大丈夫と判断する人がいる

2019年5月6日

朝の通勤時間帯に飲酒運転で摘発される例が、後を絶たない。一眠りすれば大丈夫という甘い認識でハンドルを握っているケースが少なくないとみられる。飲酒運転の摘発人数はここ数年、増加傾向にあり、飲酒の翌朝に車を運転するかどうかは、慎重な判断が必要だ。

県警交通企画課は「酒が残っていることを自覚しながら安易に大丈夫と判断する人がいる。酒は抜けるまで時間がかかる。翌朝に運転する場合は、酒量を減らし早めに切り上げるなど、相当注意してほしい」としている。

信号のない交差点 出合い頭に衝突

乗用車とバイクが衝突 バイクの男性社員が意識不明の重体

◇交差点、相手は「止まらないかも」しれません 「かもしれない」運転で事故防止◇

2019/5/4(土) 12:27

4日午前7時前、滋賀県の信号のない交差点で乗用車と大型バイクが出合い頭に衝突し、バイクに乗っていた男性社員(45)が意識不明の重体となっています。警察は、乗用車を運転していた女性(23)から事故の状況を詳しく聞いています。

横断歩道のない場所・・・横断しようとしていた

女性が高速バスにはねられ、大けが

◇渡って来るかもしれない・・・、飛び出して来るかもしれない・・・かもしれない運転◇

2019/5/4(土) 6:43

3日午後8時15分ごろ、愛知県で高速バスに女性をはねられ大けがをしました。目撃者によりますと、女性が横断歩道がない場所で道路を横断しようとしてはねられたということで、警察が状況を詳しく調べています。